

令和3年10月 斐伊川水系水質情報

令和3年10月(宍道湖:19日・中海:4日採水)				単位:mg/l(Chl-a: µg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)		N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	3.6	△ やや低い	3.1	△ 平年並み	5.1	△ 平年並み		
全窒素	上層	0.36	○ 良好	0.40	○ 良好(平年並み)	0.43	△ 平年並み		
全リン	上層	0.029	○ 良好(平年並み)	0.039	△ 平年並み	0.047	△ 平年並み		
Chl-a	上層	16	△ 平年並み	10	△ 平年並み	12	△ 平年並み		
塩化物イオン	上層	925	○ やや低い	6,300	○ やや低い	7,580	△ 平年並み		
	下層	1,230	○ やや低い	17,500	△ 平年並み	10,300	△ 平年並み		
溶存酸素	上層	9.8	平年並み	10.2	平年並み	12.3	平年並み		
	下層	9.2	平年並み	4.6	平年並み	8.7	平年並み		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.0	横ばい	3.5	やや下降	4.5	横ばい
全窒素	上層	0.52	下降	0.35	横ばい	0.39	横ばい
全リン	上層	0.033	横ばい	0.038	横ばい	0.046	横ばい

宍道湖の透明度は1.4mから1.5mと横ばい。中海の透明度は2.0mから2.5mとやや上昇。米子湾の透明度は1.9mから1.7mと横ばいになっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%